

<総計欄> 4月の仕入量は152,977トン前月比-6.9%、前年同月比-1.1%、販売量は158,662トン前月比+2.0%、前年同月比-4.6%。仕入量は前月比、前年同月比ともに減少、販売量は前月比増加、前年同月比減少しました。在庫量は234,170トン前月比-2.4%、前年同月比+8.9%、在庫量は前月比減少、前年同月比増加しました。在庫率は147.6ポイントと下降しました。

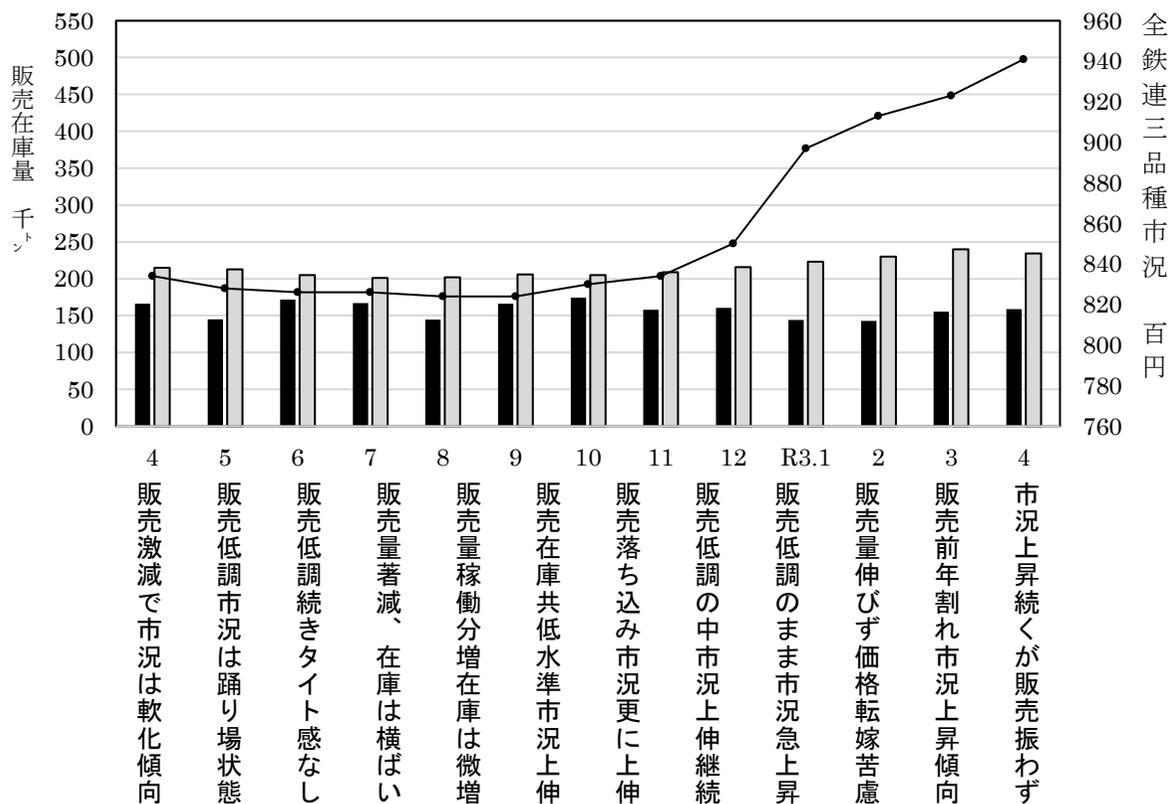
現在、建築需要は相変わらず低調の状態が続いており、市況だけはメーカーの大幅値上げの影響で上昇傾向です。流通在庫は高値玉に入れ替わってきており、価格転嫁を急いで進めていますが、緩やかな状況です。

<販売欄> 品種別では異形棒鋼2.5%減少、東京4.0%減少、大阪5.0%減少、愛知21.7%著増しました。H形鋼は9.1%増加、東京7.7%増加、大阪10.9%著増、愛知7.2%増加しています。その他品種では山形鋼1.6%増加、溝形鋼2.5%減少、コラム1.1%増加、C形鋼2.3%増加しています。

<在庫欄> 品種別では異形棒鋼±0、東京8.6%減少、大阪3.5%減少、愛知16.6%著増しています。H形鋼は4.0%減少、東京4.6%減少、大阪3.5%減少、愛知4.3%減少しています。その他品種は山形鋼0.1%微増、溝形鋼1.7%減少、コラム3.3%減少、C形鋼1.2%減少となっています。

過去13ヶ月間の3指標の推移

■ 販売量 □ 在庫量 ● 三品種市況



販売激減で市況は軟化傾向
 販売低調市況は踊り場状態
 販売低調続きタイト感なし
 販売量著減、在庫は横ばい
 販売量稼働分増在庫は微増
 販売在庫共低水準市況上伸
 販売落ち込み市況更に上伸
 販売低調の中市況上伸継続
 販売低調のまま市況急上昇
 販売量伸びず価格転嫁苦慮
 販売前年割れ市況上昇傾向
 市況上昇続くが販売振わず